

【表紙】

【提出書類】	有価証券届出書の訂正届出書
【提出先】	関東財務局長
【提出日】	平成22年5月14日
【会社名】	株式会社 THEグローバル社
【英訳名】	The Global Ltd.
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 永嶋 秀和
【本店の所在の場所】	東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
【電話番号】	該当事項はありません
【事務連絡者氏名】	株式会社グローバル住販 取締役財務経理部長 吉田 修
【最寄りの連絡場所】	株式会社グローバル住販 東京都新宿区西新宿二丁目4番1号
【電話番号】	株式会社グローバル住販 03 - 5908 - 3602
【事務連絡者氏名】	株式会社グローバル住販 取締役財務経理部長 吉田 修
【届出の対象とした募集有価証券の種類】	普通株式
【届出の対象とした募集金額】	1,167,763,476円（注）
【縦覧に供する場所】	該当事項はありません

（注） 本届出書提出日現在において未確定であるため、株式会社グローバル住販の平成21年12月31日における株主資本の額（簿価）を記載しております。

1【有価証券届出書の訂正届出書の提出理由】

(株)グローバル住販が平成22年5月14日に関東財務局長へ四半期報告書を提出したこと等に伴い、平成22年3月24日に提出いたしました有価証券届出書及び平成22年4月9日に提出いたしました有価証券届出書の訂正届出書の記載内容の一部に訂正すべき事項が生じたので、当該箇所を訂正するため有価証券届出書の訂正届出書を提出するものであります。

2【訂正事項】

第一部 証券情報

第1 募集要項

- 1 新規発行株式
- 2 募集の方法

第三部 企業情報

第1 企業の概況

- 2 沿革

第2 事業の状況

- 1 業績等の概要
- 2 生産、受注及び販売の状況
- 3 対処すべき課題
- 7 財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析

第3 設備の状況

- 1 設備投資等の概要
 - (2) 連結会社の状況
- 2 主要な設備の状況
 - (2) 連結会社の状況
- 3 設備の新設、除却等の計画
 - (2) 連結会社の状況

第4 提出会社の状況

- 1 株式等の状況
 - (1) 株式の総数等
発行済株式

第5 経理の状況

第五部 組織再編成対象会社情報

第1 継続開示会社たる組織再編成対象会社に関する事項

- (1) 組織再編成対象会社が提出した書類
四半期報告書又は半期報告書

3【訂正箇所】

訂正箇所は_____を付して表示しております。

第一部【証券情報】

第1【募集要項】

1【新規発行株式】

(訂正前)

種類	発行数	内容
普通株式	2,559,800株 (注) 1. 2. 3.	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。単元株式数は100株であります。(注) 4.

- (注) 1. (株)グローバル住販の発行済株式総数25,598株(平成22年2月28日現在)に基づいて記載しており、実際に持株会社たる(株)THEグローバル社(以下「当社」といいます。)が交付する新株式数は変動することがあります。
2. 普通株式は、平成22年3月8日に開催された(株)グローバル住販の取締役会決議(株式移転計画の承認及び臨時株主総会への付議)及び平成22年4月9日開催の(株)グローバル住販の臨時株主総会の特別決議(株式移転計画の承認)に基づき発行する予定です。
3. (株)グローバル住販は、当社の株式について、株式会社大阪証券取引所(以下「大阪証券取引所」といいます。)に新規上場申請を行う予定です。
なお、ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に株式会社大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所「JASDAQ」市場に上場される予定です。
4. 振替機関の名称及び住所は、下記のとおりです。
名称 株式会社証券保管振替機構
住所 東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号

(省略)

(訂正後)

種類	発行数	内容
普通株式	2,559,800株 (注) 1. 2. 3.	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。単元株式数は100株であります。(注) 4.

- (注) 1. (株)グローバル住販の発行済株式総数25,598株(平成22年2月28日現在)に基づいて記載しており、実際に持株会社たる(株)THEグローバル社(以下「当社」といいます。)が交付する新株式数は変動することがあります。
2. 普通株式は、平成22年3月8日に開催された(株)グローバル住販の取締役会決議(株式移転計画の承認及び臨時株主総会への付議)及び平成22年4月9日開催の(株)グローバル住販の臨時株主総会の特別決議(株式移転計画の承認)に基づき発行する予定です。
3. (株)グローバル住販は、当社の株式について、株式会社大阪証券取引所(以下「大阪証券取引所」といいます。)に新規上場申請を行いました。
なお、ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に株式会社大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所「JASDAQ」市場に上場される予定です。
4. 振替機関の名称及び住所は、下記のとおりです。
名称 株式会社証券保管振替機構
住所 東京都中央区日本橋茅場町二丁目1番1号

(省略)

2【募集の方法】

（訂正前）

株式移転によることとします。（注）1. 2.

- （注）1. 普通株式は、当社成立の日の前日の(株)グローバル住販の最終の株主名簿に記録された株主に、(株)グローバル住販の普通株式1株に対して100株の割合で割当てられ、各株主に対する発行価格は発行価額の総額を発行数で除した額、そのうち資本に組み入れられる額は資本組入額の総額を発行数で除した額となります。発行価額の総額は、本届出書提出日において未確定であります。 (株)グローバル住販の平成21年12月31日における株主資本の額は1,167,763,476円であり、発行価額の総額のうち288,797,666円が資本金に組み入れられます。
2. 当社は、大阪証券取引所への上場申請手続きを行い、いわゆるテクニカル上場（株券上場審査基準第3条第5項第3号）により平成22年7月1日より大阪証券取引所に上場する予定です。テクニカル上場とは、上場会社が株式交換、株式移転により他の会社の完全子会社となる場合に、その他の会社が発行する株券等について、株券上場審査基準に定める一定の形式基準を中心に確認し、速やかな上場を認める制度です。
3. ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に株式会社大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所 J A S D A Q 市場に上場される予定です。

（省略）

（訂正後）

株式移転によることとします。（注）1. 2.

- （注）1. 普通株式は、当社成立の日の前日の(株)グローバル住販の最終の株主名簿に記録された株主に、(株)グローバル住販の普通株式1株に対して100株の割合で割当てられ、各株主に対する発行価格は発行価額の総額を発行数で除した額、そのうち資本に組み入れられる額は資本組入額の総額を発行数で除した額となります。発行価額の総額は、本届出書提出日において未確定であります。 (株)グローバル住販の平成21年12月31日における株主資本の額は1,167,763,476円であり、発行価額の総額のうち288,797,666円が資本金に組み入れられます。
2. 当社は、大阪証券取引所への上場申請手続きを行いました。これに伴う、いわゆるテクニカル上場（J A S D A Q 等における株券上場審査基準の特例第3条第5項第3号）により平成22年7月1日より大阪証券取引所に上場する予定です。テクニカル上場とは、上場会社が株式交換、株式移転により他の会社の完全子会社となる場合に、その他の会社が発行する株券等について、J A S D A Q 等における株券上場審査基準の特例に定める一定の形式基準を中心に確認し、速やかな上場を認める制度です。
3. ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に株式会社大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所 J A S D A Q 市場に上場される予定です。

（省略）

第三部【企業情報】

第1【企業の概況】

2【沿革】

（訂正前）

平成22年3月8日 (株)グローバル住販は、本株式移転計画を作成し、株主総会に付議すべき本株式移転に関する議案の内容を取締役会で決議

平成22年4月9日 (株)グローバル住販の臨時株主総会において、単独株式移転の方法により当社を設立し、(株)グローバル住販がその完全子会社となることについて承認を受けました。

平成22年7月1日 (株)グローバル住販が株式移転の方法により当社を設立（予定）
当社の普通株式を大阪証券取引所（注）に上場（予定）

なお、(株)グローバル住販の沿革につきましては、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）記載のとおりです。

（注）(株)グローバル住販は、当社の株式について、大阪証券取引所に新規上場申請を行う予定です。

なお、ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に株式会社大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所 J A S D A Q 市場に上場される予定です。

（省略）

（訂正後）

平成22年3月8日 (株)グローバル住販は、本株式移転計画を作成し、株主総会に付議すべき本株式移転に関する議案の内容を取締役会で決議

平成22年4月9日 (株)グローバル住販の臨時株主総会において、単独株式移転の方法により当社を設立し、(株)グローバル住販がその完全子会社となることについて承認を受けました。

平成22年7月1日 (株)グローバル住販が株式移転の方法により当社を設立（予定）
当社の普通株式を大阪証券取引所（注）に上場（予定）

なお、(株)グローバル住販の沿革につきましては、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）記載のとおりです。

（注）(株)グローバル住販は、当社の株式について、大阪証券取引所に新規上場申請を行いました。

なお、ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に株式会社大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所 J A S D A Q 市場に上場される予定です。

（省略）

第2【事業の状況】

1【業績等の概要】

（訂正前）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の業績等の概要については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

（訂正後）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の業績等の概要については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

2【生産、受注及び販売の状況】

（訂正前）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の生産、受注及び販売の状況については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

（訂正後）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の生産、受注及び販売の状況については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

3【対処すべき課題】

（訂正前）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の対処すべき課題については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

（訂正後）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の対処すべき課題については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

7【財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析】

（訂正前）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

（訂正後）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の財政状態、経営成績及びキャッシュ・フローの状況の分析については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

第3【設備の状況】

1【設備投資等の概要】

(2) 連結会社の状況

(訂正前)

当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の設備投資等の概要については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

(訂正後)

当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の設備投資等の概要については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

2【主要な設備の状況】

(2) 連結会社の状況

(訂正前)

当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の主要な設備の状況については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

(訂正後)

当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の主要な設備の状況については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

3【設備の新設、除却等の計画】

(2) 連結会社の状況

(訂正前)

当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の設備の新設、除却等の計画については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

(訂正後)

当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の設備の新設、除却等の計画については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

第4【提出会社の状況】

1【株式等の状況】

(1)【株式の総数等】

【発行済株式】

(訂正前)

種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	2,559,800	大阪証券取引所(注2)	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。単元株式数は100株であります。
計	2,559,800	-	-

(注)1. (株)グローバル住販の発行済株式総数25,598株(平成22年2月28日現在)に基づいて記載しており、実際に当社が交付する新株式数は変動することがあります。

2. (株)グローバル住販は、当社の株式について、大阪証券取引所に新規上場申請を行う予定です。

なお、ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所JASDAQ市場に上場される予定です。

(省略)

(訂正後)

種類	発行数(株)	上場金融商品取引所名 又は登録認可金融商品 取引業協会名	内容
普通株式	2,559,800	大阪証券取引所(注2)	完全議決権株式であり、権利内容に何ら限定のない当社における標準となる株式です。単元株式数は100株であります。
計	2,559,800	-	-

(注)1. (株)グローバル住販の発行済株式総数25,598株(平成22年2月28日現在)に基づいて記載しており、実際に当社が交付する新株式数は変動することがあります。

2. (株)グローバル住販は、当社の株式について、大阪証券取引所に新規上場申請を行いました。

なお、ジャスダック証券取引所は、平成22年4月1日に大阪証券取引所と合併し、当該合併の効力が発生したため、当社の株式は株式会社大阪証券取引所JASDAQ市場に上場される予定です。

(省略)

第5【経理の状況】

（訂正前）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の経理の状況については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日及び平成22年2月12日提出）をご参照ください。

（訂正後）

該当事項はありません。

なお、当社の完全子会社となる(株)グローバル住販の経理の状況については、(株)グローバル住販の有価証券報告書（平成21年9月28日提出）及び四半期報告書（平成21年11月12日、平成22年2月12日及び平成22年5月14日提出）をご参照ください。

第五部【組織再編成対象会社情報】

第1【継続開示会社たる組織再編成対象会社に関する事項】

(1)【組織再編成対象会社が提出した書類】

【四半期報告書又は半期報告書】

(訂正前)

事業年度第12期第1四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）平成21年11月12日関東財務局長に提出

事業年度第12期第2四半期（自平成21年10月1日至平成21年12月31日）平成22年2月12日関東財務局長に提出

(訂正後)

事業年度第12期第1四半期（自平成21年7月1日至平成21年9月30日）平成21年11月12日関東財務局長に提出

事業年度第12期第2四半期（自平成21年10月1日至平成21年12月31日）平成22年2月12日関東財務局長に提出

事業年度第12期第3四半期（自平成22年1月1日至平成22年3月31日）平成22年5月14日関東財務局長に提出